

「杜の都環境プラン」改定に向けた市民参画の取り組みについて

「杜の都環境プラン」改定に向けて、市民の意識醸成を図るとともに、早期段階から広く市民の意見を聴取し反映するため、以下の取り組みを実施した。

得られた意見等については、検討部会にフィードバックするなど、議論を深めた。

1 みらいの「杜の都」環境づくりワークショップの開催

- ・ 日 時：令和元年12月1日（日）13:30～16:00
- ・ 場 所：国際センター駅「青葉の風テラス」2階多目的スペース
- ・ 参加者：10代から80代までの市民35名

「杜の都環境プラン」改定検討部会委員7名全員

・ 内 容

各グループにおいて、検討部会委員を交え、「杜の都・仙台」の環境の魅力や、仙台ならではの、環境にやさしいライフスタイルのあり方について、意見交換を実施。

参加者は、仮想の雑誌「Moriko」の編集チームの一員として、トレンドとなるような新しいライフスタイルを提案する特集誌面を作成し、発表（別添1参照）。

<当日のようす>



2 環境啓発イベントにおける出展・市民アンケートの実施

- ・ 環境啓発イベントに出展し、「将来、仙台は環境面でどのようなまちになったらよいか」などについて、延べ1,074人に対してアンケートを実施（別添2参照）。

実施日	イベント名	回答者数
令和元年7月28日、29日	TBC 夏まつり	749人
令和元年9月1日	エコフェスタ	246人
令和元年11月10日	仙台防災未来フォーラム	79人